

令和3年度 児童相談所関連研修

児童心理司(3～4年目)【第1回】

日 程

12月2日(木)、20日(月)
【2日間】

対 象

児童心理司3～4年目(※)の職員、児童福祉司、一時保護所職員、その他子ども家庭福祉行政に携わる職員【定員30名】

※子ども家庭支援センター等における児童心理に関連する業務経験がある場合は、児童心理司としての経験年数に加算することができる。

ねらい

児童心理司(3～4年目職員)として求められる役割を理解すると共に、児童虐待の相談援助等に他職種・他機関と連携しながら的確に対応し、適切な治療的ケア、助言、困難事例への対応等ができる実践的能力の向上を図る。

場 所

特別区職員研修所

(千代田区神田相生町1番地 秋葉原センタープレイスビル4～6階)

注意事項

12月2日(木)の各教科目は、TSCC・描画・WISCの基礎知識を有することを前提とした講義となる予定です。このため、各項目の基礎知識について事前学習した上で受講することをおすすめします。

※研修カリキュラムは、次ページに掲載しています。

カリキュラム

12月	教科目・講師名（敬称略）	ねらい
2日 (木)	9:00～12:00 心理検査結果による 子どものアセスメント【講義】 【講師】東京都児童相談センター 職員	心理検査の結果の読み取り方、面接後のアセスメントの進め方、具体的な支援方法の検討 等について学びます。
	13:00～17:00 “WISC-IV” を活用した 子どものアセスメント【講義・演習】 【講師】放送大学 客員教授 大六 一志	子どもを対象とした知能検査“WISC-IV”について、主に 結果の読み取り方、支援・アセスメントへの活用 等について学びます。
20日 (月)	9:00～17:00 CARE™ (ペアレンティング・プログラム) 【講義・演習】 ◆CARE™とは？ アメリカ・シンシナティ子ども病院で開発された、 親が子どもとより良い関係を築くための養育の技術 です。 子ども虐待対応においては、 保護者に子どもとの適切な関わり方を学んでいただく際に活用 できます。 【講師】オガタ心理臨床サービス 代表 緒方 広海 CARE™ ファシリテーター 臨床心理士 笠井 華英	「子どもと大人の関係を強化する」 CAREプログラム を通じて、 子どもとのコミュニケーションのスキルアップ を図ります。
計	14時間（2日間）	

★お知らせ★

CARE™は、令和4年1月実施の「児童福祉司（3～4年目）」研修でも、**テーマとして取り上げる予定です。**

予告

令和4年2月、今回とは異なるカリキュラムで

「児童心理司（3～4年目）」【第2回】を実施予定です。

「トラウマケア」、「ライフストーリーワーク」をテーマとして取り上げる予定ですが、詳細は【第2回】実施要領にてご案内します。